

西九州ルートフル規格整備に向けた中央要請を行いました
(平成31年3月27日)

平成31年3月27日(水)、中村知事は、溝口県議会議長、経済団体の方々とともに、九州新幹線西九州ルートフル規格での整備等についての要望活動を行いました。

記

1. 要望者

長崎県知事、長崎県議会議長、長崎県商工会議所連合会会長 等

2. 要望先

国土交通省、自由民主党本部、与党「九州新幹線(西九州ルート)検討委員会」委員長、長崎県選出 国会議員 等

3. 要望内容

- ・ 武雄温泉駅での対面乗換を早期に解消し、西九州ルートの本래の姿である新大阪までの直通運行を実現するため、また併せて、武雄温泉・長崎間の建設費増加について県民の理解を得て対応するためにも、一刻も早く新鳥栖・武雄温泉間の整備のあり方に係る議論を進め、早期に整備方針を示すこと
その際、整備方式については、投資効果・収支改善効果・時間短縮効果が最も高いフル規格によること
- ・ 国において開発が進められてきたFGTの導入が断念されたという特殊事情も考慮し、責任ある立場として、国において地方負担や並行在来線等の課題解決に向けた方策を示すこと
- ・ 新鳥栖・武雄温泉間の整備のあり方に係る議論を進め、2020年度予算に環境影響評価調査費を計上すること